

つくば不安定核セミナー

第31回 2012. 5. 14

講師：小沢 顕

所属：筑波大学、数理物質系、物理学域

日時：2012年5月14日（月）15：00より

場所：筑波大学応用加速器部門3階大会議室

講演題目

稀少RIリングプロジェクト —Rプロセス解明に向けて—

概要

宇宙における鉄からウランまでの重元素合成を理解するには、Rプロセスの検証が不可欠である。Rプロセスの検証のためには質量測定が必須である。今年4月から理研RIビームファクトリーにおいて稀少RIリングの製作が始まった。稀少RIリングは、中性子過剰稀少RIの質量測定を目的としている。中性子過剰稀少RIの質量測定は大変困難な実験であるが、個別入射、サイクロトン型等時性蓄積リング、といった新機軸により実現を目指す。この講演では、稀少RIリングにおける質量測定についてその目的と原理を解説するとともに、製作の現状と質量測定までの計画について紹介する。

* 本セミナーの開催は「KEK 大学等連携支援事業」の支援を受けております。

* 車でご来場の場合は、応用加速器部門ホームページにて地図、駐車場、注意事項などをご確認ください。
(<http://web2.tac.tsukuba.ac.jp/uttac/>)

主催・連絡：筑波大学物理学域・小沢 (ozawa@tac.tsukuba.ac.jp)



University of Tsukuba

